

岩手県商工労働観光部産業経済交流課発表
平成 26 年 11 月 8 日(土)

【担当】
岩手県商工労働観光部産業経済交流課
海外マーケット担当課長 大坊 哲夫
Tel 019-629-5538
FAX 019-623-2510

岩手県知事 フランスアルザス州コルマール市で開催中の 『コルマール国際旅行博』で岩手県を PR

達増拓也岩手県知事は、2014 年 11 月 8 日(土)に、フランス共和国アルザス州コルマール市を訪問し、「コルマール国際旅行博」の岩手県ブースにおいて、岩手県の物産等についての PR や、本県を代表する工芸品である「浄法寺漆器」を使った日本酒の試飲会を行いました。

「コルマール国際旅行博」は、2014 年 11 月 7 日(金)から 9 日(日)にかけてコルマール市で開催される、今回で 30 回目となる旅行博で、本年が日本アルザス交流 150 周年にあたり、日本が名誉招待国と位置付けられていることから、この機会を捉え、本県の民間国際交流団体である「岩手アルザス交流委員会(会長:柳沢文昭(盛岡大学教授))」と連携して、本県として初めて出展しました。

ブースでは、日本一の生産量を誇る「漆」の文化や歴史、本県が行っている国際リニアコライダーの建設実現に向けた取組み等のパネルを展示したほか、漆器や南部鉄器といった本県の特徴ある工芸品、漆職人によるデモンストレーションを行い、本県の PR を行いました。ブースには絶え間なく来場者が訪れ、展示内容などに熱心な眼差しを向けていました。

この後、コルマール国際旅行博の開催地であるオー＝ラン県政府を訪問し、オー＝ラン県 シャール・ビュトネル 知事と、アルザス・欧州日本学研究所(CEEJA) アンドレ・クライン所長と会談。この中で達増知事は、「今回の訪問をきっかけとして、岩手県とオー＝ラン県や、フランス、そして欧州との様々な友好交流、協力関係を深めていきたいので、引き続き連携をお願いしたい。」と語りました。



達増知事によるプレゼンテーション



岩手県展示ブース

□概要□

- 名称: 岩手県知事 コルマル国際旅行博で岩手県をPR
- 日時: コルマル国際旅行博訪問:平成26年11月8日(土)14:30~15:30
- 会場: コルマルエキスポ(於:フランス コルマル市)
(住所: Avenue de la Foire aux Vins, Colmar)
- 訪問目的:
 - ・ 情報発信力の高い欧州において情報発信を行い、本県の認知度や価値の向上を図り、「いわて」のブランド化を図る。
 - ・ 現地関係機関を訪問し、本県との友好交流関係の深化を図る。